

タスク管理アプリ MVP 要件定義書（ドラフト）

1. 概要

1.1 背景

自社の新規事業として、個人向けタスク管理アプリをリリースする。2週間でMVPを開発し、ユーザーの反応を見ながら機能拡張を行う。

1.2 目的

MVPの機能要件および受入基準を明確化し、開発期間内に実装すべき範囲を確定する。

1.3 対象プラットフォーム

Webアプリ（PCブラウザ利用を想定）

2. スコープ

2.1 MVPで実装する機能

- ・タスクの新規追加
- ・タスクの編集
- ・タスクの削除
- ・タスク一覧表示
- ・タスクの完了／未完了管理

2.2 アウトオブスコープ

- ・ユーザー認証
- ・通知機能
- ・タスク検索／自由並び替え
- ・タグ／ラベル／サブタスク 等

3. ユーザーストーリー

ユーザーは「タスクを登録して、期限順に管理できる」ことを目的として利用する。

4.1 タスク項目

4.1.1 項目一覧

- ・タイトル（必須）
- ・期限（任意）
- ・詳細（任意）
- ・完了状態（内部項目）
- ・ID（uuid）
- ・作成日時

4.1.2 入力仕様

タイトル：空の場合は登録・更新不可。

期限：日付入力（カレンダーUI想定）。不正フォーマットは保存前に弾く。

詳細：未入力可。

4.2 タスク新規追加

タイトルのみ必須。

登録時、タイトルが空ならエラー表示し保存しない。

妥当な入力なら保存し、一覧へ即時反映。

保存後フォームを初期化。

重複タイトルは許容。

4.3 タスク編集

一覧から編集可能。

タイトル空欄の場合は保存不可。

保存後は一覧へ即時反映（リロード不要）。

4.4 タスク削除

一覧から削除操作が可能。

削除時に確認ダイアログを表示。

削除後は一覧から即時消える。

4.5 タスク完了 / 未完了管理

チェックボックスで完了状態を切り替える。

状態はlocalStorageに保存され、再読み込み後も保持。

完了タスクは打消し線などで視覚的に区別。

4.6 タスク一覧表示

一覧に表示：タイトル、期限、完了状態。

締切日降順、期限なしは最後にまとめて表示。

フィルタ機能はMVPでは実装しない。

100件のタスクでも操作にストレスがないことを目指す。